

令和5年度 年間授業計画

東京都立小平西高等学校

教科・科目		国語・現代文		2 単位	
対象生徒		3学年 全組 (必修)			
教科書・副教材		改訂版 現代文B (第一学習社) 最新国語便覧 (浜島書店) TOP2500 (いいずな書店) 新現代文単語 (いいずな書店)			
教科担当者		森雄太 光藤稔莉			
<p>指導目標</p> <p>近代以降の様々な文章を的確に理解し、適切に表現する能力を高めるとともに、ものの見方、感じ方、考え方を深め、進んで読書することによって、国語の向上を図り人生を豊かにする態度を育てる。</p>					
指導計画	学期	時数	指導内容		具体的な指導目標
	1学期	前半	12時間	<ul style="list-style-type: none"> 未来世代への責任 写真の持つ力 	<ul style="list-style-type: none"> 評論の読み方に習熟する。 環境問題について経済学的な側面から理解し、その解決方法について考察を深める。 「ジャーナリズムに何ができるのか？」という問いに対する筆者の考えを理解する。
		後半	12時間	<ul style="list-style-type: none"> 檸檬 要約のしかた 	<ul style="list-style-type: none"> 近代を代表する小説を読み味わう。 要約のしかたを習得する。 指定された字数に合わせて、適切に推敲を行う。
	2学期	前半	14時間	<ul style="list-style-type: none"> 言語が見せる世界 身体の個別性 	<ul style="list-style-type: none"> 評論の読み方に習熟する。 「プロトタイプ」という概念とその形成について理解する。 作品で述べられていることをもとに、自らのあり方を振り返る
		後半	14時間	枯野抄	<ul style="list-style-type: none"> ある程度の長さのある小説の読み方に習熟する。 人間の心理について考えを深める。 作者について、知識や関心を持つ
	3学期	18時間	「である」ことと「する」こと		<ul style="list-style-type: none"> まとまった分量のある評論を読解する。 『「である」論理』と『「する」論理』の違いを正しく理解する。 『「である」こと』と『「する」こと』について、自身の価値観に引きつけて考える。
	<p>評価の観点・方法</p> <ul style="list-style-type: none"> 定期考査、小テスト (漢字)、提出物など総合的に判断する。 				